

令和2年度久喜市国民健康保険特別会計決算書(案)の概要説明

【1 概要】

歳入総額	1 5 6 億 9, 5 5 8 万 2 6 5 円 (前年度比 5 億 8, 218 万 116 円 3.6%減)
歳出総額	1 5 4 億 1, 1 2 2 万 4, 7 7 9 円 (前年度比 5 億 6, 113 万 1, 495 円 3.5%減)
歳入歳出差引額	2 億 8, 4 3 5 万 5, 4 8 6 円 (前年度比 2, 104 万 8, 621 円 6.9%減)

【2 歳入】

1 款 国民健康保険税

調 定 額	3 8 億 2, 0 9 2 万 8, 6 3 5 円
収 入 済 額	3 0 億 9, 8 5 3 万 4, 1 0 6 円
不納欠損額	8, 4 9 0 万 9 9 1 円
収入未済額	6 億 4, 4 6 1 万 9, 9 1 8 円

2 款 使用料

収入済額 3 0 0 円

国民健康保険加入証明の発行手数料です。

3 款 国庫支出金 9 8 3 万 8 千円

東日本大震災に伴う被災者に対する国保税の減免及び一部負担金の減免に要した経費 7 1, 0 0 0 円、また新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した世帯に対する保険税の減免に要した経費 5 1 8 万円に対する災害臨時特例補助金、また、マイナンバーカードの健康保険証利用等を行うための、オンライン資格確認システム改修に要した経費 4 5 8 万 7 千円に対する社会保障・税番号制度システム整備費補助金が国から交付されたものです。

4 款 県支出金 1 1 1 億 3 5 6 万 8, 6 8 2 円

埼玉県から交付された保険給付費等交付金です。

この交付金は、普通交付金と特別交付金からなっております。

普通交付金は、保険給付費のうち、出産育児一時金及び葬祭費を除く費用の全額が市町村に交付されるもので、1 0 9 億 1, 4 9 3 万 4, 6 8 2 円が埼玉県から交付されたものです。

また、特別交付金は、健康づくり事業や医療費適正化対策の取り組みなどが評価される保険者努力支援分など、市町村ごとの実施事業に応じて交付されるもので、1 億 8, 8 6 3 万 4, 0 0 0 円が埼玉県から交付されたものです。

5款 財産収入 8万6,001円
保険給付費等支払基金の利子です。

6款 繰入金 11億545万6,983円
一般会計繰入金と基金繰入金からなっております。

はじめに、1項 一般会計繰入金の内訳です。

1節 保険基盤安定繰入金（保険税軽減分）3億7,011万3,600円
市町村国保の被保険者の保険税の軽減相当額を一般会計から国保特別会計に繰り入れることで、国保被保険者の保険税負担の緩和及び市町村国保の財政基盤の安定化を図る制度です。負担割合は都道府県4分の3、市町村4分の1となっています。

2節 保険基盤安定繰入金（保険者支援分）2億5,070万7,717円
市町村国保の保険税の軽減の対象となった一般被保険者数に応じて、平均保険税額の一定割合を一般会計から国保特別会計に繰り入れることで、保険税負担の軽減を図るとともに、低所得者を多く抱える市町村を支援する制度です。負担割合は国2分の1、都道府県4分の1、市町村4分の1となっています。

3節 職員給与費等繰入金 2億4,703万1,000円
職員給与費及び事務費等について、一般会計から繰り入れたものです。

4節 出産育児一時金等繰入金 2,120万4,666円
出産育児一時金の支出のうち、3分の2を一般会計から繰り入れたものです。

5節 その他一般会計繰入金 1,341万円
子ども医療費の窓口払い無料化など、地方単独事業による国庫補助金の減額調整分（ペナルティ分）を一般会計から繰り入れたものです。

6節 国保財政安定化支援事業繰入金 5,996万7,000円
国保財政の健全化及び保険税負担の平準化のために一般会計から繰り入れるものです。財源は一般会計に地方交付税措置がされています。繰入額は、高齢被保険者の一人当たり医療費差額、高齢被保険者数、高齢被保険者数の割合に応じて決定されています。

次に、2項 基金繰入金です。

1節 保険給付費等支払基金繰入金 1億4,302万3,000円
埼玉県に支払う国保事業費納付金の支出に充てるため、保険給付費等支払基金を取り崩したものです。

7款 繰越金 3億540万4,107円
令和元年度決算確定に伴う繰越金です。

8款 諸収入 7,269万2,086円
内訳としましては、保険税の延滞金、市預金利子、第三者納付金、国保資格喪失後受診などの不当利得返納金、過年度の保険給付費等交付金の追加分などです。

【3 歳出】

1 款 総務費

支出済額 2億4,854万1,736円

国民健康保険を運営するための、人件費、事務費、埼玉県国民健康保険団体連合会への負担金、運営協議会業務経費などです。

2 款 保険給付費

支出済額 109億1,813万7,066円

被保険者が医療機関で受診した際の保険者負担分、補装具等を作製した際の療養費に係る保険者負担分、高額療養費、出産育児一時金、葬祭費、新型コロナウイルス感染症に感染し、仕事をお休みされた方に対する傷病手当金などの支給に要した経費です。

3 款 国民健康保険事業費納付金

支出済額 38億3,764万6,276円

令和2年度の国民健康保険事業費納付金として、埼玉県へ支払ったもので、医療給付費分、後期高齢者支援金等分、介護納付金分の3種類で構成されています。

納付金は、埼玉県が各市町村に支払う保険給付費等交付金などの原資となるもので、納付金の額は、各市町村の被保険者数、所得水準、医療水準により、埼玉県により算出されます。

4 款 共同事業拠出金

支出済額 1,905円

退職被保険者等該当者リスト出力にかかる事務費拠出金です。

5 款 財政安定化基金拠出金

支出済額 0円

財政安定化基金は、国民健康保険事業の財政安定化のため埼玉県に設置された基金ですが、拠出実績はありませんでした。

6 款 保健事業費

支出済額 1億6,503万5,911円

特定健康診査、特定保健指導、糖尿病性腎症重症化予防対策事業、医療費通知、保養施設利用者助成、健康マイレージ助成、人間ドック助成、がん検診助成、出産費資金貸付に要する費用などです。

7 款 基金積立金

支出済額 1億5,589万5,001円

保険給付費等支払基金の元金、利子の積立金で、令和2年度末現在の基金残高は、8億6,332万5,312円です。

8款 諸支出金

支出済額 8,596万6,884円

保険税の還付金、還付加算金、保険給付費等交付金（普通交付金）償還金、県財政調整交付金償還金などです。

また、一般会計繰出金として、1,099万6,000円を一般会計へ繰り出しました。こちらは、令和元年度に一般会計から繰り入れた職員給与費や一般管理業務経費などの決算剰余金を一般会計へ返還したものです。

9款 予備費

支出済額 0円

実績はありませんでした。